作成：平成 22 年 5 月 28 日

最終改訂：令和 5 年 4 月 1 日

整理番号 00790

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）**Nickel (capsules, Baskets, Flux, Nibbled, Pins, Wire)**

ニッケル(カプセル、バスケット、フラックス、粒、ピン、ワイヤー)

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社
	住所	〒105-0014 東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号 住友不動産芝ビル 4 号館
	担当	SDS 担当者
	電話番号	(03) 6891-5800　FAX 番号　(03) 6891-5801
製造者情報	会社	LECO Corporation
	住所	3000 Lakeview St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性　：呼吸器感作性　区分 1

皮膚感作性　区分 1

発がん性　区分 2

特定標的臓器毒性（単回暴露）　区分 1（呼吸器、腎臓）

特定標的臓器毒性（反復暴露）区分 1（呼吸器）

ラベル要素

絵表示：

注意喚起語：　危険

危険有害性情報：　吸入するとアレルギー、ぜん息または呼吸困難を起こすおそれ

アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

発がんのおそれの疑い

呼吸器、腎臓の障害

長期または反復暴露による呼吸器の障害

ニッケル製品　P/N: 501-598, 501-951, 502-343, 502-344, 502-345, 502-411, 502-495, 502-495-001, 502-495-010, 502-924, 763-029, 763-065, 502-820, 502-822

注意書き：【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
換気が十分でない場合には、適切な呼吸用保護具を着用すること。
適切な個人用保護具を使用すること。
環境への放出を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
粉じん、蒸気、ヒューム、スプレーを吸入しないこと。

【応急措置】

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
皮膚に付着した場合、皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
吸入した場合、呼吸が困難な場合には、新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
吸入した場合、呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
ばく露した場合、医師に連絡すること。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名	ニッケル
成分及び含有量(wt%)	ニッケル　＞99.6%
化学式又は構造式	Ni
官報公示整理番号　化審法	対象外
安衛法	通知対象物　418
PRTR 法	1 種 308
CAS No.	7440-02-0
国連分類及び国連番号	該当しない

4. 応急措置

吸入した場合	通常の条件下での使用においてこの物質は吸入による有害性の原因にはならないと思われる。
皮膚に付着した場合	多量の水、石鹸ですぐに洗い流す。刺激がひどくなり、続くようなら医療機関に連絡する。
目に入った場合	すぐに多量の水で洗い流し、15 分以上続ける。刺激がひどくなり、続くようなら医療機関に連絡する。
飲み込んだ場合	すぐに医療機関に連絡する。無理に吐かせてはならない。意識がない者、けいれんを起こしている者に口から何も与えてはならない。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	入手不可

5.火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	入手不可
火災時の特有の危険有害性	火災時は健康に有害なガスが発生するおそれがある。
消火を行う者の保護	自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	危険がない場合、熱にさらされた容器を冷やすには水スプレーを使用し、移動させる。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	通常の産業衛生を超える特別な予防措置は必要でない。本製品の取り扱い時の個人の保護については 8 項を参照する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	ダストを発生させずに集めて廃棄する。
環境に対する注意事項	環境への放出を防ぐ。

7.取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	十分な換気を設ける。ダスト/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。適切な保護具を着用する。産業衛生に気を配る。
安全な保管条件	製品の入っていた容器のまま密閉して保管する。涼しく乾燥し、直射日光が当たらない場所に保管する。

8.暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値
ニッケル（CAS　7440-02-0）	PEL	1 mg/m^3

US. ACGIH Threshold Limit Values

物質	タイプ	値	形状
ニッケル（CAS　7440-02-0）	TWA	1.5 mg/m^3	吸引性粒子

US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards

物質	タイプ	値
ニッケル（CAS　7440-02-0）	TWA	0.015 mg/m^3

生物学的限界値　生物学的暴露限界値は設定されていない。

設備対策　十分な換気を行う。

保護具

眼/顔の保護　サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手　適切な保護手袋を着用する。

その他　適切な保護衣を着用する。

呼吸器の保護　ダスト/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。

熱的危険　入手不可

一般的な衛生事項　常に製品取扱後、飲食喫煙の前の手洗いなど衛生に気を配る。仕事着、保護具類は汚染を除去するため定期的に洗濯、清掃する。汚染された衣類は職場の外に持ち出されてはならない。

9.物理/化学的性質

物理状態

形状　固体

色　金属色　銀色

臭い	入手不可
融点・凝固点	1455 ℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	2832℃
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可

自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	不溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	入手不可
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10.危険性情報

反応性	入手不可
化学的安定度	通常の状態で安定。
危険有害反応可能性	有害な重合は起こらない。
避けるべき条件	混触危険物質との接触を防ぐ。
混触危険物質	強酸
有害な分解生成物	入手不可

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	通常の条件下での使用においてこの物質は吸入による有害性の原因にはならないと思われる。
皮膚	アレルギー皮膚反応を起こすおそれ。
眼	直接の目への接触は一時的な刺激を起こすおそれがある。
飲み込んだ場合	職業的暴露の主経路として飲み込みが原因になることは考えにくい。
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	直接の目への接触は一時的な刺激を起こすおそれがある。

毒物学的影響

急性毒性	入手不可
皮膚腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	入手不可

呼吸器または皮膚感作性

呼吸器感作性	吸入するとアレルギー、ぜん息又は呼吸困難を起こすおそれ
皮膚感作性	アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

ニッケル製品　P/N: 501-598, 501-951, 502-343, 502-344, 502-345, 502-411, 502-495, 502-495-001, 502-495-010, 502-924, 763-029, 763-065, 502-820, 502-822

生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	発がん性のおそれ
IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity	2B ヒトへの発がん性の疑い（ニッケル　CAS7440-02-0）
OSHA 特定規制物質（29CFR 1910.1001-1050）	記載なし
US. National Toxicology Program(NTP) Report on Carcinogens	ヒトへの発がん性が十分疑われる。（ニッケル　CAS7440-02-0）
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性（単回暴露）	呼吸器、腎臓の障害
特定標的臓器毒性（反復暴露）	長期または反復暴露による呼吸器の障害
誤えん有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性

製品		種	結果
Nickel、Ni（CAS7440-02-0）			
水生			
Crustacea	EC50	Water flea（Daphnia magna）	1 mg/l, 48 時間
Fish	LC50	Fathead minnow (Pimephales promelass)	2.923 mg/l, 96 時間

残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	入手不可
汚染容器	入手不可

14.輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

ニッケル製品　P/N: 501-598, 501-951, 502-343, 502-344, 502-345, 502-411, 502-495, 502-495-001, 502-495-010, 502-924, 763-029, 763-065, 502-820, 502-822

15.適用法令

労働安全衛生法：名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9）（政令番号：9-418）
化学物質管理促進法(PRTR 法)： 施行令第 2 条別表第 1（第一種指定化学物質）308

16.その他の情報

参考文献　本製品の英文 SDS(042518)　：LECO Corporation
JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート
化学便覧　：丸善
職場のあんぜんサイト　：厚生労働省
NITE 化学物質総合情報提供システム　：独）製品評価技術基盤機構

作成：平成 22 年 5 月 28 日
改訂：平成 23 年 7 月 11 日　住所変更
平成 24 年 6 月 12 日　法令見直し
平成 28 年 5 月 9 日　書式変更、英文 SDS 改訂
令和元年 8 月 16 日　P/N 追加
令和 4 年 2 月 7 日（法令見直し、2019 年版 JIS 対応）
令和 5 年 4 月 1 日（法令見直し）

＊　記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。